

2016年度第3四半期 IR決算説明資料

2017年2月7日

日本テレビホールディングス株式会社

**本説明会及び資料の内容には、
将来に対する見通しが含まれています。
しかし、実際の業績は、
様々な状況変化や要因により、
これらの見通しと大きく異なる
結果となり得ることがあり、
何らの保証やコミットメントを与えるものでは
ありません。ご了承下さい。
また、本資料の無断転載はお断りいたします。**

決算のポイント

- 2016年度第3四半期決算は増収
営業利益・経常利益 減益、四半期純利益 増益
- 日本テレビ放送網は、好調な視聴率を背景に放送
収入が伸長。番組制作費負担や映画等の事業収支
の影響により減益
- バップのコストコントロール、HJホールディングスの
会費収入増
- 通期業績予想は、営業利益、経常利益ともに15億円、
当期純利益10億円の上方修正

連結 売上高・利益

(百万円)

	2015年度 第3四半期	2016年度 第3四半期	増減率 (%)
売上高	308,221	312,379	1.3
営業利益	40,199	39,376	△2.0
経常利益	44,670	44,079	△1.3
親会社株主に 帰属する四半期純利益	29,545	31,035	5.0

日本テレビ放送網(単体) 売上高・利益

(百万円)

	2015年度 第3四半期	2016年度 第3四半期	増減率 (%)
売上高	229,285	232,983	1.6
営業利益	33,565	31,953	△4.8
経常利益	41,249	34,389	△16.6
四半期純利益	29,428	24,725	△16.0

テレビ広告収入 -地上波放送(日本テレビ放送網)-

(百万円)

	2015年度 第3四半期	2016年度 第3四半期	比較	増減率 (%)
放送収入	183,314	190,320	7,006	3.8
タイム	86,937	90,591	3,653	4.2
スポット	96,376	99,729	3,352	3.5

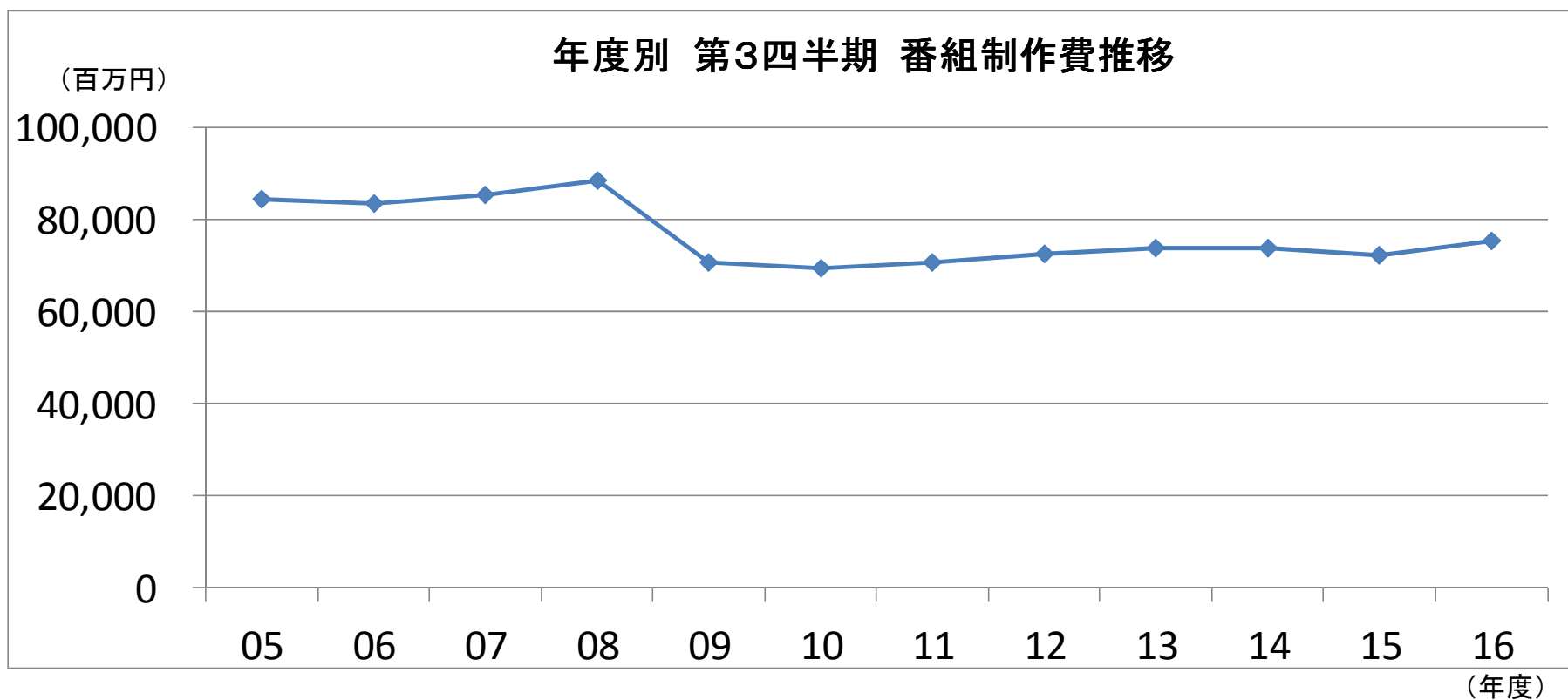
タイム・スポット前年比状況

タイム	2015年度	2016年度	スポット	2015年度	2016年度
4月	0.7%	4.5%	4月	7.3%	8.6%
5月	6.7%	1.2%	5月	1.9%	7.2%
6月	△12.9%	3.5%	6月	0.2%	7.9%
7月	△0.1%	11.1%	7月	9.6%	0.0%
8月	4.2%	10.9%	8月	9.8%	△7.7%
9月	2.1%	0.6%	9月	6.0%	1.1%
10月	4.1%	3.6%	10月	1.5%	6.1%
11月	3.3%	0.0%	11月	8.8%	0.5%
12月	7.0%	2.7%	12月	4.2%	5.8%
10-12月	4.9%	2.1%	10-12月	4.9%	4.1%
4-12月	1.7%	4.2%	4-12月	5.4%	3.5%

番組制作費 -地上波放送(日本テレビ放送網)-

(百万円)

2015年度 第3四半期	2016年度 第3四半期	比較	増減率(%)
72,089	75,164	3,075	4.3



主な事業収支の概況 - 日本テレビ放送網 -

(百万円)

第3四半期		収入	費用	収支
映画事業	2015年度	9,437	8,520	917
	2016年度	6,615	6,427	188
通販事業	2015年度	7,188	6,599	589
	2016年度	6,530	6,061	468
イベント事業	2015年度	5,376	4,356	1,020
	2016年度	5,461	5,322	139
海外ビジネス	2015年度	948	476	472
	2016年度	1,224	570	654

主なグループ各社の状況

2016年度第3四半期 (百万円:未滿切捨)	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	金額	増減率(%)	金額	増減率(%)	金額	増減率(%)	金額	増減率(%)
BS日本	11,882	4.5	1,135	3.9	1,187	2.3	807	6.8
CS日本	3,626	△2.0	595	△10.8	599	△11.8	415	△10.4
日テレ・テクニカル・リソース*	8,181	1.6	194	202.2	215	159.1	161	268.9
日テレ アックスオン	16,696	7.9	928	16.4	935	15.0	637	29.6
日テレイベンツ	2,490	11.0	95	△36.7	97	△36.8	58	△42.3
日本テレビアート	6,052	△0.3	212	125.0	217	108.4	148	253.5
日本テレビ音楽	8,494	3.0	1,294	1.0	1,335	△9.8	927	△11.4
ハップ°	11,293	△26.0	940	1730.4	1,045	478.1	915	—
ティップネス	28,376	3.7	3,029	△2.3	2,806	△2.1	1,945	1.0
日本テレビサービス	2,183	△17.2	39	△48.1	44	△48.9	9	△79.8
日本テレビワーク24	3,032	0.9	67	△44.5	71	△42.8	33	△58.1
フォアキャスト・コミュニケーションズ*	2,003	△3.6	62	△16.1	128	△12.6	80	△3.5
日テレITプロデュース	1,230	1.8	69	△19.8	61	△24.1	38	△52.8
日テレ7	2,888	△30.3	86	△65.7	87	△65.6	34	△75.5
タツノコプロ	1,218	△8.3	6	△85.7	8	△82.1	△47	—
HJホールディングス	12,053	30.9	△1,042	—	△979	—	△986	—

バップ、ティップネス、HJホールディングス 概況

☆バップ

(百万円)

第3四半期	累計	売上	営業利益	経常利益	四半期純利益
		11,293	940	1,045	915

売上は前年のMr.Childrenのアルバムセールスの反動減、映像商品の絞り込みにより減収
経営改革によるコストコントロールで、売上原価、販売管理費とも減少し増益

☆ティップネス

第3四半期	累計	売上	営業利益	経常利益	四半期純利益
		28,376	3,029	2,806	1,945

FASTGYM24 2016年12月末時点 58店舗
大型店ではキッズ会員が増加

☆HJホールディングス

第3四半期	累計	売上	営業利益	経常利益	四半期純利益
		12,053	△1,042	△979	△986

2016年12月末有料会員数 151.2万人

設備投資と減価償却（連結）

（億円）

2016年度第3四半期	設備投資額	減価償却費
連結	223	81

連結予想	設備投資額	減価償却費
2016年度	400	110
2017年度	211	139
2018年度	340	159

* 予想数値は内部管理の数値です。

業績および配当予想

2016年度連結業績予想（修正あり）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	416,000	48,500	52,500	36,500	143.87
今回修正予想(B)	416,000	50,000	54,000	37,500	147.82
増減額 (B-A)	—	1,500	1,500	1,000	—
増減率(%)	—	3.1	2.9	2.7	—
前期実績	414,780	53,178	57,791	36,883	145.38

配当予想 * 今回配当予想の変更はありません

	第2四半期普通配当	期末普通配当	年間配当合計
当期配当予想	10円	24円	34円

視聴率の状況

☆2016年「年間」視聴率 3年連続で三冠王獲得！

- ・2013年12月から本年1月まで38か月連続で月間三冠王獲得
- ・2016年の週間三冠王49回獲得で民放歴代新記録を樹立
- ・系列局でも好調な視聴率
 - 日本テレビ系列26地区中、24地区で年間三冠王を獲得
- ・世帯視聴率と個人視聴率の両立
 - 引き続きクライアントニーズの高い視聴者層の獲得

☆「プラチナ」でも2年連続視聴率首位

- ・朝から深夜まで、万遍なく高視聴率を維持

☆2016年「年度」視聴率も三冠で推移！

2016年「年間」視聴率

期間:2016/01/04～2017/01/01

* 表示は左からデジタルチャンネル順

	NTV	EX	TBS	TX	CX	2位局との差 (昨年の差)	HUT
全日	① 8.4	7.4	6.0	2.9	5.8	+1.0	41.0
	(△0.2)	(+0.3)	(+0.1)	(△0.2)	(△0.6)	(+1.5)	(+0.1)
プライム	① 12.0	10.7	9.6	6.2	8.2	+1.3	59.0
	(△0.5)	(△0.5)	(△0.2)	(△0.3)	(△1.1)	(+1.3)	(△1.3)
ゴールデン	① 12.3	10.4	9.7	6.5	8.1	+1.9	61.0
	(△0.3)	(△0.6)	(△0.1)	(△0.3)	(△1.1)	(+1.6)	(△1.0)

* 世帯視聴率(関東地区)・ビデオリサーチ調べ

2016年「10月クール」視聴率

期間: 2016/10/03～2017/01/01

	全日	プライム	ゴールデン	ノンプライム	プラチナ
	6時～24時	19時～23時	19時～22時	全日ープライム	23時～25時
日テレ	①8.6%	①12.6%	①13.0%	①7.5%	①7.0%
前年同期比	+0.2%	+0.6%	+1.0%	+0.2%	△0.3%

* 世帯視聴率(関東地区)・ビデオリサーチ調べ

2016年「年度」視聴率

期間:2016/04/04～2017/02/05

* 表示は左からデジタルチャンネル順

	NTV	EX	TBS	TX	CX	2位局との差 (昨年の差)	HUT
全日	① 8.4	7.3	6.0	2.8	5.7	+1.1	41.0
	(±0.0)	(+0.2)	(+0.1)	(△0.2)	(△0.5)	(+1.3)	(+0.4)
プライム	① 11.9	10.5	9.7	6.1	8.0	+1.4	58.7
	(△0.4)	(△0.5)	(△0.1)	(△0.3)	(△1.0)	(+1.3)	(△1.0)
ゴールデン	① 12.2	10.2	9.8	6.5	8.0	+2.0	60.9
	(△0.2)	(△0.5)	(△0.1)	(△0.2)	(△0.9)	(+1.7)	(△0.6)

* 世帯視聴率(関東地区)・ビデオリサーチ調べ

2017年4月改編について

☆編成方針

- ・継続的三冠＋プラチナ制覇／「コアターゲット戦略」の堅持
- ・レギュラー番組の「さらなる内容強化」と「リ・ブランディング」
- ・総合コンテンツ&チャネル戦略＝「コンテンツ多面展開」の拡充と
ネット配信も含めた「総合編成戦略」の推進

☆改編戦略

- ・タイムテーブルの要衝21時台ソフトの強化
 - ・火21時:「ナイナイアンサー」終了
「世界仰天ニュース」枠移動
 - 水21時:「今夜くらべてみました」枠移動
- ・日曜に次ぐ、強い月曜を作る＝フロー改善策実施
- ・土曜21時「土曜ドラマ」と22時「嵐にしやがれ」を入れ替え
 - ・水、土、日ドラマのコンセプトを再設定し強化





次頁から
補足資料です

営業収入 -日本テレビ放送網-

(百万円)

	2015年度 第3四半期	2016年度 第3四半期
放 送 収 入	183,314	190,320
タ イ ム	86,937	90,591
ス ポ ッ ト	96,376	99,729
番 組 販 売 収 入	8,597	8,496
事 業 収 入	35,691	32,595
不 動 産 賃 貸 収 入	1,681	1,570
合 計	229,285	232,983

営業費用 -日本テレビ放送網-

(百万円)

	2015年度 第3四半期	2016年度 第3四半期
番組制作費	72,089	75,164
支払電波料	23,097	24,339
代理店手数料	32,354	33,558
人件費	16,140	16,858
減価償却費	5,557	5,704
事業費	28,521	26,570
諸経費	17,960	18,833
合計	195,720	201,029

事業収支 -日本テレビ放送網-

2016年度 第3四半期 事業種別収支

(百万円)

	収入	費用
有料放送	6,621	3,179
ライツ	1,554	682
通販	6,530	6,061
映画	6,615	6,427
イベント	5,461	5,322
海外ビジネス	1,224	570
その他	4,590	4,329
合計	32,595	26,570

セグメント別 実績

(百万円)

2016年度 第3四半期	報告セグメント				その他	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	メディア・ コンテンツ事業	生活・健康 関連事業	不動産 賃貸事業	計				
売上高	280,583	28,376	7,290	316,250	3,403	319,654	△7,275	312,379
セグメント利益	35,284	1,879	2,667	39,831	94	39,926	△550	39,376

事業区分	主な事業内容
メディア・コンテンツ事業	テレビ広告枠の販売、有料放送事業、動画配信事業、映像・音楽等のロイヤリティ収入、パッケージメディア等の販売、通信販売、映画事業、イベント・美術展事業、コンテンツ制作受託
生活・健康関連事業	総合スポーツクラブ事業
不動産賃貸事業	不動産の賃貸、ビルマネジメント

スポット業種別売上シェア -地上波(日本テレビ放送網)-

2015年度 第3四半期(10-12月)		シェア	増減率 (%)	2016年度 第3四半期(10-12月)		シェア	増減率 (%)
1	化粧品・トイレタリー	14.3	13.9	化粧品・トイレタリー	13.4	△2.9	
2	運輸・通信	12.8	15.8	運輸・通信	12.3	△0.1	
3	薬品	9.0	10.7	薬品	8.0	△7.2	
4	電気機器	6.4	△0.7	サービス	6.9	24.6	
5	サービス	5.8	13.0	電気機器	6.0	△2.8	
6	卸売・百貨店	5.7	27.5	金融・保険業	5.5	21	
7	金融・保険業	4.7	0.6	非アルコール飲料	5.2	39.3	
8	輸送機器	4.6	△30.3	輸送機器	4.9	10.7	
9	映画・演劇興行	4.4	13.4	卸売・百貨店	4.8	△12.7	
10	食品<乳製品調味料>	3.9	7.2	映画・演劇興行	4.7	11.2	

* 増減率は実績の前年同期比。内部管理数値です。

2017年「映画事業」主なラインナップ

☆=日テレ幹事作品

公開	作品名	配給	備考
2/18 (土)	一週間フレンズ	松竹	累計120万部突破のコミックを実写化。号泣必至のピュア青春ストーリー。製作幹事:松竹 出演)川口春奈、山崎賢人
3/18 (土)	☆ ひるね姫	ワーナー	「攻殻機動隊S.A.C」「東のエデン」の神山健治監督オリジナル最新アニメーション作品。愛と勇気と、魔法と機械の新時代ファンタジー。少女の成長を通し、“家族の意味”を描く。 原作・監督・脚本:神山健治 出演:高畑充希ほか
3/25 (土)	PとJK	松竹	「オオカミ少女と黒王子」の廣木隆一監督が贈る、警官と女子高生の純愛ラブストーリー。函館の町を舞台に、美しい映像で描き出す。 出演:亀梨和也、土屋太鳳
4/15 (土)	劇場版 名探偵コナン から紅の恋文	東宝	シリーズ第21弾!今回は大阪と京都を舞台に展開。昨年は興収63.1億円のシリーズ最高を記録。 キャスト(声の出演):高山みなみ 山崎和佳奈 小山力也 堀川りょう 宮村優子 ほか
5/3 (水・祝)	☆ ラストコップ	松竹	2016年10月期土曜ドラマ・hulu・映画の社内連動大型企画。あの凸凹刑事コンビがスクリーンで大暴れ! 監督:猪股隆一(日本テレビ制作局) 出演:唐沢寿明 窪田正孝
7月公開	☆「メアリと魔女の花」	東宝	スタジオジブリ作品「借りぐらしのアリエッティ」「思い出のマーニー」の米林監督が新天地スタジオポノックで製作する少女の冒険ファンタジー超大作。

2017年 「イベント事業」 主なラインナップ

期間	イベント名	内容
2017/2/26 迄	ヴェルサイユ宮殿《監修》 「マリー・アントワネット展 美術品が語るフランス王妃の真実」	世界初、ヴェルサイユ宮殿監修による、フランス王妃マリー・アントワネットの生涯を美術品でたどる展覧会。肖像画や身につけていた衣服、ゆかりの品々を展示。実際に使われていた家具とともに再現される王妃のプライベート空間「プチ・アパルトマン」は圧巻。 @森アートセンターギャラリー
2017/1/8～ 4/9	DAVID BOWIE is	『20世紀で最も影響力のあるアーティスト』の1人に選ばれるデヴィッド・ボウイのアーカイヴから、厳選された300点以上の品々で音楽、ファッション、デザイン、演劇、アート、フィルムなど、ボウイの世界観を忠実に表現。世界各地で人気を博した大回顧展が遂に日本上陸。 @寺田倉庫(東京・天王洲)
2017/3/18～ 6/18	「大エルミタージュ美術館展 オールドマスター 西洋絵画の巨匠たち」	世界三大美術館の一つ、ロシアのエルミタージュ美術館と日本テレビが開催する3度目の展覧会。同館で質・量ともに群を抜く、17世紀、18世紀のオールドマスター(巨匠)に焦点を当てる。ティツィアーノ、レンブラント、ルーベンスなどの傑作85点を展示。 @森アートセンターギャラリー/名古屋・神戸に巡回
2017/4/15～ 5/27	舞台「里見八犬伝」	2012年、14年に上演し大ヒットを記録した人気舞台「里見八犬伝」を熱い要望に応え再々演決定。今、最も勢いのある若手俳優、山崎賢人が、前回に引き続き主演を務める。里見八犬伝誕生の地、千葉・館山公演からスタートし、東京、大阪ほか、全国12会場で開催。
2017/4/22～ 5/8	ミュージカル「アニー」	1986年、日本テレビが初演以来32年目を迎え、国民的ミュージカルとなった「アニー」。今回からは、ミュージカル「天使にラブ・ソングを～」などを手がけた山田和也が演出を担当。キャスト、翻訳台本、振付、舞台美術、衣裳なども一新した新生「アニー」が誕生。 @新国立劇場・中劇場
2017/5/20～ 5/22	「氷艶 hyoen2017—破沙羅—」	歌舞伎とフィギュアスケートのコラボレーションによる、ストーリー仕立てのアイスショー。舞台は神代の日本。光に包まれて現れた女神は少年にとある夢物語を見せる……。出演は市川染五郎と市川笑也、プロスケーター高橋大輔、荒川静香、織田信成、鈴木明子、浅田舞ほか @東京・国立代々木競技場第一体育館

2016年「日本テレビ」世帯視聴率詳細一覧

	全日	プライム	ゴールデン
1月月間	①8.7	①13.2	①13.3
2月月間	①8.7	①12.0	①12.4
3月月間	①8.5	①12.2	①12.7
4月月間	①8.4	①11.9	①12.0
5月月間	①8.1	①11.4	①11.7
6月月間	①8.2	①11.2	①11.3
7月月間	①7.8	①11.0	①11.2
8月月間	①8.4	①11.8	①12.0
9月月間	①8.2	①11.5	①11.8
10月月間	①8.6	①12.6	①13.0
11月月間	①8.5	①12.5	①13.0
12月月間	①8.7	①12.7	①13.0

	全日	プライム	ゴールデン
1月クール	①8.7	①12.5	①12.8
4月クール	①8.2	①11.5	①11.7
7月クール	①8.1	①11.4	①11.6
10月クール	①8.6	①12.6	①13.0
年間	①8.4	①12.0	①12.3

* 世帯視聴率(関東地区)・ビデオリサーチ調べ